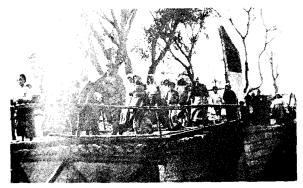
### ■ 近郊農村で何が起きたか──波状進軍がもたらした被害──



日本兵に拉致される江南地方の中国人女性たち、国民政府 軍事委員会政治部『日憲綦行実録』(1938 年刊行)所載。

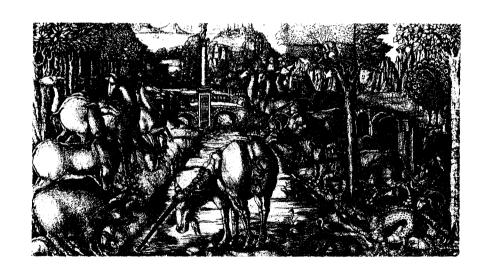
#### <sup>笠原十九司著</sup> 南京事件



岩波新書 530

## 图書

**4** 1998



# 『南京事件』の掲載写真について

## 笠原十九司

私の書いた『南京書件』(岩波新書、一九九私の書いた『南京書殺』──証拠写真を鑑定月号。秦郁彦「『南京書殺』──証拠写真を鑑定日付夕刊)ならびに『諸君!』(〕九九八年四間」(一九九八年三月一日付、東京版は二月二八日付夕刊)ならびに『南京事件』(岩波新書、一九九私の書いた『南京事件』(岩波新書、一九九

ば「江南地方の農村婦女が、一群また一群な「江南地方の中国人女性たち。国民政府軍の押送到窓軍司令部去、凌辱!輪姦!槍には中国語で「江南農村婦女、被一批一批で掲載したものである。『日窓暴行実録』(一九三八事委員会政治部『日窓暴行実録』(一九三八事が長期では、「日本兵に拉致されば「江南地方の中国人女性たち。国民政府軍

たと日本軍司令部まで押送されて行き、凌辱され、輪姦され、銃殺された」となる。押 送は「受刑者・刑事被告人・被疑者を他の 味であるが、一般にはなじみのない言葉である。そのため、中国語原文の後半の意味 ある。そのため、中国語原文の後半の意味 である。中国語のキャブションをそのます 引用しなかったのは、写真が婦女凌辱そのものを示すものではなかったからである。

あるのは、素人の技術ゆえで、秦氏が『諸を私のカメラで複写した。ハレーションが夏にアメリカのスタンフォード大学フーバ夏にアメリカのスタンフォード大学フーバリの電子を暴行実録』は、私が一九八四年の『日窓暴行実録』は、私が一九八四年の

**君!』に書かれたような意図的なものでは** 

しかし秦氏が今年になって調査、発見されたように、上記写真の原版は『アサヒグラフ』(一九三七年一一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年一一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年一一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年一一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年一一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年一一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年一一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年一一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年一月一〇日号)と『支那事変フ』(一九三七年)と『支那事変フ』(一九三七年)と『大学の原版は『アサヒグラフ』(一九三七年)と『大学の原版は『アサヒグラフ』(一九三七年)と『大学の原版は『アサヒグラフ』(一九三七年)と『大学の原版は『アサヒグラフ』(一九三七年)と『大学の原版は『アナビー』(一九三七年)と『大学の原版は『アサヒグラン』(一九三七年)と『大学の原版は『アサヒグラフ』(一九三七年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年)と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年))と『大学の原版は『アナビー』(10年))に『大学の原版は『アナビー』(10年))に『大学版版』(10年))に『大学版版』(10年))に『大学版画』(10年))に『大学版画』(10年))に『大学の原版は『大学版画』(10年))に『大学版画』(10年)(10年))に『大学版画』(10年))に『大学版画』(10年))に『大学版画』(10年)(10年)(10年))に『大学版画』(10年)

Chicago, USA(一八六頁)にも掲載されたよ Innojatire An Undeniable History in Photographs", Publishing Group, 1996,

なったことに謝意を表したい。同時に、撮 査でそれを誤りとする撮影状況が明らか た写真と信じられてきた。今回の秦氏の調 K

うに、これまで中国側で婦女凌辱に関係し

を深くお詫びしたい。そして読者には、 朝日新聞社に対しご迷惑をおかけしたこと 私

影者の熊崎玉樹カメラマン(敌人)ならびに

の写真史料批判がその誤りを察知するまで に至らなかったことをお詫び申し上げる。

5<sub>°</sub>

し替えたい。 上記写真は、編集部とも相談して早急に差

は、撮影元の判明したものに限定して引用 私はこれまで南京事件の写真について

た。 た日本軍の婦女凌辱の歴史事実が変わらな おいっそら自戒すべきであることを痛感し するよう心掛けてきたつもりであるが、な しかし、『南京事件』の本文に叙述し

の障害は、虐殺・残虐場面を撮影、記録す 南京大虐殺事件に関する写真史料の最大

ないようにすることも大切である。写真史 のを洞察し、歴史の一部の真実でも見逃さ 批判を加えた上で、その写真が意味するも

いことはいうまでもない。

に禁止し、 を損ねる」と、そうした行為と報道を厳格 かつ厳重に取り締まったことで

る条件が一番あった日本側が「皇軍の威信

ある。いっぽう、南京を攻撃され、占領さ

れ、殺戮・虐殺された中国側には、写真を

国人ジャーナリスト(彼らは一九三七年一二 局、撮影者や場所が南京と特定できる写真 撮影できる条件はほぼ皆無であった。結 は、南京難民区国際委員のメンバーや、外

月一五日には南京を離れた)、あるいは日本 兵が例外的に撮ったもの等に限られてしま

紙数の都合でここでは詳述できないが、

国側に渡った物が少なくない。場所や時期 本人が所持していたもので様々な経路で中 従来出版されてきた南京事件関連の写真集 に収められたものには、南京の日本兵、

行為を証明する写真には変わりはない場合 を南京と特定できなくても、 がある。それぞれの写真史料に厳密な史料 日本軍の残虐

> えている。 料の問題については、改めて論じたいと考

摘を受けとめて、 される。写真史料も同様に、より検証され より真実の歴史像に迫っていくことが要求 いくことが求められる。今回の秦氏のご指 た写真を用いて歴史の真実を明らかにして 歴史学は、 史料批判を積み重ねながら、 そのためのステップとし

(かさはら とくし・宇都宮大学・ 中国近現代史)

ていきたい。

### 読者の皆さまへ

ます。 ことが指摘されました。読者の皆様に多大 のど迷惑をおかけしたことをお詫びいたし 新書『南京事件』掲載写真に問題のある

り替えをご希望の方は、岩波新書編集部ま 写真を差し替える措置をとりました。 でど一報いただきたく存じます。 小社としては同書の出品を一時停止し、 お取

岩波書店